

たが

2014年11月(第143号)

こんにちは 
議会です!!

(滋賀県多賀町)



多賀小学校 運動会(10/11)

バッチリ組体操～凛々^{りり}しい表情が頼もしい～

- ・ 25年度決算を審査 …………… 2
- ・ 委員会審議 …………… 7
- ・ 9月定例議会 …………… 4
- ・ 町政を問う(一般質問) …………… 11
- ・ 町長の行政報告 …………… 6
- ・ たが いいところ 再発見!! …… 18

歳出

決算額 **48億9,130万円**

約2億円の増加

土木費が経済対策事業で増加
町道、橋、獣害対策など

将来への積立て (諸支出)

3億1,446万円

- 中央公民館建設基金 1億1,053万円
- まちづくり基金 194万円
- その他の基金 2億199万円

地方債の返済 (公債費)

3億1,446万円

教育・子育て (教育費)

6億6,722万円

- 幼稚園 4,643万円
- 小学校 1億2,496万円
- 中学校 8,425万円
- 生涯学習 3億3,419万円
- 事務費 7,736万円



四手川橋架設工事 (月之木地先)

まちづくり

(総務・商工・農林水産・土木など)

22億7,186万円

- 総務費 5億928万円
- 商工費 4,937万円
- 農林水産費 4億598万円
- 土木費 10億4,952万円
- 消防費 1億7,746万円
- 災害復旧費 674万円
- 議会費 7,351万円



近江の地獄めぐり



給食はみんなで楽しく (ささゆり保育園)

健康づくり・福祉

(保育、介護、医療、障害福祉など)

12億5,632万円

- 民生費 9億4,087万円
- 衛生費 3億1,545万円

基金の残高

区分	24年度末残高	25年度末残高
中央公民館建設基金	4億5,000万円	5億6,052万円
まちづくり基金	102万円	194万円
元気臨時交付金基金	—	1億5,220万円
その他8基金	4,979万円	13億3,247万円

歳入

決算額 **51億7,268万円**

約3億円の増加

業績回復で法人税が増収
経済対策事業で国庫支出金が増加

借入金(町債)

6億5,883万円

- 社会資本交付金事業 3億2,780万円
- 防災事業 780万円
- 木造公共物整備事業 5,940万円
- 臨時財政対策債 2億6,383万円

町税

18億4,525万円

- 住民税(個人) ... 3億2,211万円
- 住民税(法人) ... 3億3,356万円
- 固定資産税 ... 11億1,495万円
- 軽自動車税 2,232万円
- たばこ税 5,088万円

地方交付税

市町村の
均衡をはかる
ための交付金

8億7,957万円

国庫支出金

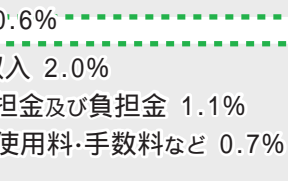
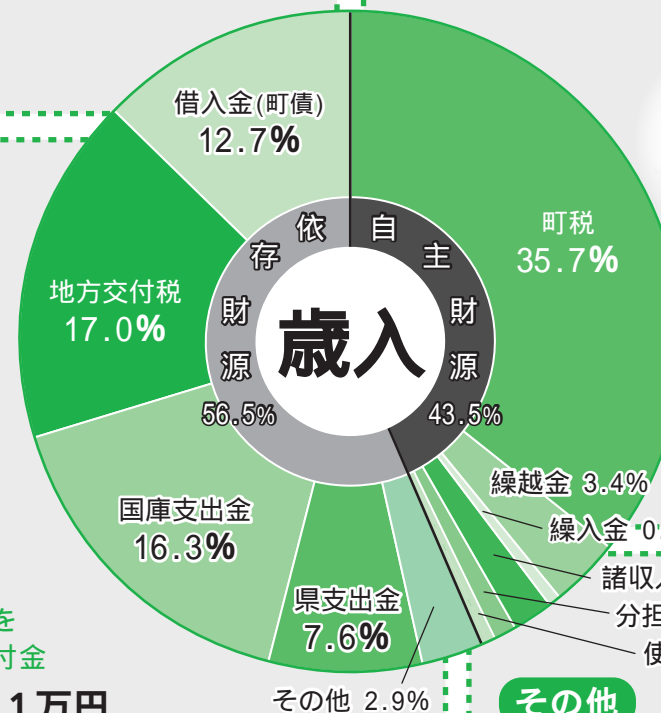
道路・橋など
国が使用目的を
特定した交付金

8億4,081万円

県支出金

教育・獣害対策など
県が使用目的を
特定した交付金

3億9,033万円



町債の残高 (主なもの)

区分	24年度末残高	25年度末残高
臨時財政対策債 *	21億1,871万円	22億8,793万円
一般事業債	13億8,644万円	15億9,340万円
上下水道事業債	60億3,547万円	57億3,600万円
その他	10億7,263万円	15億2,770万円
合計	106億1,325万円	111億4,503万円

*臨時財政対策債・・・返済時に地方交付税として自治体に戻る地方債

町民福祉向上に どう活かされたか

決算特別委員会

9月10日、11日に委員会を開催し、25年度決算を審査し、認定すべきものとした。

質疑の主なもの

総務課所管

問 歳出の特徴は。
答 例年は民生費が最も多い。25年度は経済対策事業が増え、土木費が最も多い。

問 自主財源の比率が減った理由は。
答 経済対策の関係で国庫支出金などの依存財源が大幅に増えた。

繰入金、繰越金の額も減ったことも影響している。

これは25年度に限った傾向である。今後は自主・依存財源の各比率を50%で推移させたい。

9月定例議会

放課後児童クラブの充実 6年生まで拡大



学童保育施設(模型)

9月定例議会(9月5日、26日)は、予算5件、決算の認定13件、条例5件、諮問3件、同意1件、報告1件、請願2件を審査し、可決した。

予算

26年度補正

一般会計(第3号)
1億2880万円増

特別会計

国民健康保険事業
72万円増

介護保険事業
668万円増

芹谷栗栖地域振興事業
1000万円増

企業会計

水道事業
930万円増

25年度決算認定

一般会計

特別会計

- 国民健康保険事業
- 介護保険事業
- 後期高齢者医療事業
- 育英事業
- 芹谷栗栖地域振興事業
- 工業団地緑地管理事業
- 農業集落排水事業
- 下水道事業
- 多賀、大滝、霊仙財産区

監査報告

代表監査委員

寺西久和

一般会計・特別会計
・企業会計の決算書、関係書類には、誤りがなく、適正に処理されている。
財政は、良好な状態にあると認められる。

条例

制定

- 特定教育・保育施設・特定地域型保育事業条例
- 例 家庭的保育事業の設備・運営の基準条例
- 放課後児童健全育成事業条例

一部改正

福祉医療費助成条例
高取山ふれあい公園の設置・管理条例

《高取山ふれあい公園 料金表》

区分	料金(1人あたり)
入園料(宿泊者は無料)	小人100円 大人200円
自然体験宿泊施設	5,000円*
ミーティングルーム	3,000円(宿泊者は無料)

(注*)小人1,000円、大人2,000円が加算されます。

諮問

人権擁護委員

- 若林 幸雄 氏
- 藤澤 道子 氏
- 近藤 友子 氏

同意

教育委員会委員
藤澤 教悟 氏

請願

手話言語法制定を求める意見書の提出
ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充
請願2件を採択し、意見書を国に提出した。

教育委員会所管

問 中学校の獣害対策用フェンスの効果は。
答 2カ年計画で、昨年200mを施工した。今年もランチルームからプールまでを実施し、効果を上げたい。



中学校獣害対策用フェンス

産業環境課所管

問 自然体験宿泊施設の建設にかかった25年度の金額は。
答 約1億4千万円。

問 太陽光パネルの申請件数は。
答 28件である。



太陽光パネルの出力表示

企画課所管

問 愛のりタクシーの利用者数は。
答 3路線で合計6919人である。

問 若者定住支援事業補助金の申請件数は。
答 74件で、そのうち45件がグリーンヒルからである。



多賀中職場体験

地域整備課所管

問 八重練の空き家改修モデル事業の内容は。
答 学生のシェアハウスに使っている。八重練地域の活性化につなげたい。



八重練シェアハウス

問 草刈り作業委託89万円の内容。
答 町道4路線で草刈り、2路線で竹の伐採。

問 富之尾での地籍調査の進捗は。
答 24年度で基準の測量をした。25年度は一筆ずつの立会いと測量をした。26年度内に作業を完了させ、27年度に法務局へ提出する。

福祉保健課所管

問 地域ふれあい交流事業の参加者数は。
答 約15人が参加される。会場の改修後は週3回の実施を予定している。

問 配食サービスの現状は。
答 清流の里でつくられ、シルバー人材センターが配達をする。利用者の費用負担もある。



融雪剤自動散布(まきえもん)

安心・安全のまちへ

1億2,880万円増額

正
補
算

予算特別委員会

9月17日に委員会を開催し、補正予算1件を審査し、可決すべきものとした。

予 算

26年度補正

一般会計(第3号)
1億2,880万円(増)

主な事業

- ・福祉バス購入費 1666万円
- ・マイナンバー制度 2204万円
- ・町制60周年行事関連 35万円



買い替えされる福祉バス



若者定住支援事業



ICT教育に向けた研修



基礎工事中の紫雲苑



新公民館建設場所の決定

- ・(仮)多賀スマートインター可能性調査 600万円
- ・芹川鳥獣害電柵整備 2401万円
- ・緩衝帯整備(多賀中学校) 16万円
- ・高取山バンガロー改修 280万円
- ・文化財調査用備品 130万円
- ・あけぼのパーク補修 300万円
- ・大滝小給食室工事 60万円
- ・消防災害関連 100万円
- ・放置林境界明確化事業 22万円
- ・各種予防接種 584万円
- ・出産奨励祝金 80万円
- ・高齢者住宅リフォーム 40万円
- ・避難要支援者台帳整備 491万円
- ・まちづくり基金積立 50万円

町長の行政報告

総務課所管

- ・芹谷地域消防センターが6月に完成した。9月に芹谷地域を対象に防災訓練を実施する。

企画課所管

- ・若者定住支援は3力年で93件となり、一定の効果がみえてきた。
- ・中央公民館建て替えは現在の場所、利用者目線の整備を目指す。
- ・来年は町制60周年を迎えることから、巨大モニメント作成の計画。

福祉保健課所管

- ・子育て世帯などへの消費税引き上げの影響を緩和する、臨時特例給付金の申請受付は892件。

産業環境課所管

- ・紫雲苑は、最新の火葬炉を導入するため、改築工事が本年8月から始まり平成27年度までに完成予定。
- ・有害鳥獣駆除は4月から7月までにシカが217頭となった。
- ・獣害柵設置は一円、久徳、八重練地先の芹川右岸、左岸で1300mを計画している。

地域整備課所管

- ・町道久徳中川原線の四手川橋梁工事が完了し、国道までの約1200mの道路改良・舗装工事と信号機移設も進めていく。
- ・ダム関連は平成27年度を目途に完了できるように、鋭意努力している。

教育委員会所管

- ・中学生の海外派遣は、国際化時代にふさわしい広い視野と見識を養う目的で、14人を10日間ニュージーランドへ派遣した。
- ・小中学校のICT機器整備は8月12日に完了した。2学期から授業の充実のため活用している。
- ・富之尾グラウンドゴルフ場は、6月にオープンし利用者は3カ月間で約1000人となった。



楽しい仲間づくり(富之尾グラウンドゴルフ場)



高取山ふれあい公園自然体験宿泊施設 工事現場

質疑の主なもの

問 福祉バスのタイプは従来の37人乗りである。乗り降りは、ステップ台で対応する。

問 マイナンバー制度の内容は。

答 国から詳細な説明は受けていない。「個人番号カード」など、新制度は28年1月からスタートする。課題はある。

問 町制60周年行事の内容は。

答 空き缶を集めて作品を作る計画である。

問 スマートインターの可能性調査で、文化財の保護に影響は。

答 文化財の担当と協議し、文化財に影響がない形で、建設の可能性を調査する。



獣害対策(芹川右岸)

問 芹川の電柵整備の内容は。

答 右岸、左岸に合計約1300mを設置する。

問 避難要支援者台帳整備の内容は。

答 緊急の連絡先や、同居する家族の情報を台帳にまとめ、災害時に要支援者の情報を共有できる体制をつくる。

問 まちづくり基金に積立てられた50万円の使途は。

答 滋賀中央信用金庫から学校教育の充実にと寄付を受けたもの。使途については、教育委員会検討して決める。

総務常任委員会

9月12日、委員会を開催し、条例3件、認定3件を審査し、可決・認定すべきものとした。請願2件は、採択すべきものとした。

条例の制定

特定教育、保育施設、特定地域型保育事業、子ども・子育て支援法の給付の適切な運営を図る基準。

問 保護者全員の希望は可能か。

答 乳幼児の需要が増えている。幼稚園と保育園両方の機能を持つ認定子ども園も視野に。

家庭的保育事業等の設備、運営の基準

19人以下の小規模な保育事業等の認可基準。

問 保育所との連携は。対象が0歳〜2歳まで、3歳からは施設型となり、スムーズに移行できるように連携を図る。

放課後児童健全育成事業の設備、運営の基準
対象を従来の10歳未満から、小学6年の就学児童に改正するもの。
問 土日は行うのか。
答 土日を除いても250日以上となり、開設はしない。

決算の認定

特別会計
・介護保険事業

問 調査員の業務内容は。介護認定者や更新・新規の方への面接調査。

・国民健康保険事業

・後期高齢者医療事業

請願

手話言語法制定を求める請願書

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書

産業建設常任委員会

自然体験宿泊施設 10月末にオープン

9月16日、委員会を開催し、予算1件、条例1件、認定4件を審査し、可決・認定すべきものとした。

予算

26年度補正

企業会計
水道事業

930万円増
水道料金10%増による増収によるもの。

質疑の主なもの

問 復旧工事の内容は。
答 3件の漏水箇所を工事した。仮舗装の費用である。

条例の改正

高取山ふれあい公園設置管理条例

質疑の主なもの

問 宿泊施設の開業日は。10月29日である。多賀小と大滝小の児童を招待する。

決算の認定

特別会計

・下水道事業
・農業集落排水事業
・芦谷栗栖地域振興事業
・企業会計
・水道事業

質疑の主なもの

問 水谷地区の道路整備の進捗は。
答 町事業は27年度に完成する。県事業も早期完成を要望している。

行政視察研修

8月18、19日三重県玉城町、大台町、大紀町で総務・産業建設常任委員会の合同研修を行った。

玉城町は、伊勢平野の南部に位置し、総面積40km²、人口は1万5700人。

行政サービスの改善

クレジットカード方式
玉城町では住民税、国保税など税の滞納を解消するため、コンビニでの納税と、クレジットカード決済で行政サービスを向上させている。

新規滞納にはコンビニ二専用の納付書を送付。
複数回の滞納者には登録型のクレジット決済(立替払い)で収納実現。

地域交通

オンデマンド方式バス
玉城町では、高齢者の外出や通院などの利用を促し医療費削減を

大台町は、三重県南部の奈良県境に位置し、総面積362km²、人口は約9800人。

空き家対策

空き家バンク制度
大台町は県内外からの移住希望者に助成することで、空き家の利用促進を実現している。移住希望者への助成、空き家紹介者への報奨金。

空き店舗、倉庫なども対象。
宅建業者が仲介して契約。
2年間で33件の契約が成立し、59人が定住。

玉城町の行政サービスと地域交通



大台町の空き家・空き店舗バンク

大紀町は、三重県の中南部に位置し、総面積233km²、人口は約9700人。熊野灘に面した町。

津波の教訓から

昭和19年12月に発生した東南海地震による大津波は、沿岸部の錦地区(2200人)に多くの犠牲者をもたらした。それを教訓に、大紀町では住民一人ひとりの防災意識を高める活動に取り組んでいる。

防災教育

小学生を対象に、避難経路の確認や、緊急放送などを実施。
ニホンザルの生態をパンフレットにして住民に配布。

防護柵などの整備

今年度までに約800m分を整備。
捕獲檻(サル檻11基、イノシシ・シカ用13基)設置。

モンキーグッズの養成

家庭の飼い犬を、サルの追い払い活動ができるように警察犬訓練所で養成。

避難訓練

「防災の日」避難訓練
夜間避難訓練
下校時避難訓練

獣害対策

有害鳥獣の生態を周知
イノシシ、ニホンジカ、

大紀町の防災対策と獣害対策



自然体験活動(高取山)



幼稚園児と保育園児が一緒に活動

子ども・子育て支援 27年4月スタート

9月定例議会では11人が登壇し、町政の将来を見据えて、一般質問を行った。

- 1** 川添 武史 …………… P12
地域福祉計画と社会福祉協議会、福祉保健課の関係は
人事異動は 防災への取り組みは
- 2** 富永 勉 …………… P12
ふるさと納税の特典は
土砂災害は大丈夫か
- 3** 北川 久二 …………… P13
県所有地の整備は 土砂災害対策は
- 4** 大橋 富造 …………… P13
銭取橋の橋脚下部補強工事は
がん検診率向上策は
空き家対策の今後は
名神高速道路塩化カルシウム飛散問題は
- 5** 田畑 喜久弘 …………… P14
過疎化対策、今何を 宅地開発は 獣害対策は
- 6** 菅森 照雄 …………… P14
障がいを持つ子どもに活動の場を
障害者福祉の充実は
- 7** 山口 久男 …………… P15
介護保険の見直しは 地域公共交通は
放課後児童クラブは ハザードマップの更新は
- 8** 川岸 真喜 …………… P15
地域包括ケア体制の基盤づくりを
障害者福祉の充実は
- 9** 竹内 薫 …………… P16
中学校にサッカー部を
緊急避難放送設備の設置を
- 10** 原田 亀雄 …………… P16
まちづくりの核に各集落の祭りを
町制60周年記念行事は
歴史民俗資料館の再活用は
胡宮神社庭園の整備は
- 11** 深田 治夫 …………… P17
人口減少対策は

9月定例議会

町政を問う

一般質問は11人が質問



川相生活改善センター

請負契約
放課後児童クラブの請負契約
請負者 (株) 村田組
請負金額 6430万円

第2回臨時議会を、7月10日に開催した。放課後児童クラブ建築工事の請負契約1件を審査し、可決した。

請負契約

予算

第3回臨時議会を、8月1日に開催した。平成26年度一般会計補正予算(第2号)1件を審査し、可決した。

26年度補正

一般会計(第2号)
4134万円(増)

主な事業

- ・まちづくり交付金 908万円
- ・川相生活改善センター改修 3100万円
- ・一時保護人対策費 57万円
- ・施設入所の措置費 68万円
- ・開かれた議会への取り組み
- ・インターネット、ケーブルテレビでの広報と録画放送
- ・庁舎内モニター2カ所での生中継
- ・議事録をホームページで公開
- ・町広報での議会報告
- ・地域での懇談会実施

臨時議会

議会改革特別委員会

8月19日、三重県大台町議会で研修を行った。

審査機能を発揮する取り組み

議員と懇談しませんか？

議会改革特別委員会では、議会の活性化について継続的に検討していますが、このたび、議会活動の充実を図り、皆さまのご理解を得るため、各集落や各種団体の皆さまとの懇談会を開催しています。懇談会は、随時受け付けします。開催日程、場所など、ご相談に応じさせていただきますので、お気軽にご連絡ください。 議会事務局 ☎48-8126 (有線)2-2011



日置市議会が多賀町を訪問

8月4日、鹿児島県日置市議会が多賀を訪問され、あけぼのパークや高取山ふれあい公園を見学、多賀町議会と交流を深めました。万灯祭総踊りにもご参加いただき、華を添えられました。昭和59年、伊集院町(現・日置市伊集院町)と兄弟都市となり、以来交流を続けています。



議会に対する傍聴者アンケート

議会改革特別委員会では、6月定例会から、傍聴された皆さまにアンケートのご協力をお願いしています。



皆さんの声をお寄せ下さい

議会テレビ中継スタート

庁舎1階ロビーに設置の大型テレビに、本会議の様子を放映しています。お気軽にお立ち寄りください。また、傍聴アンケートに、皆さんの声をお聞かせください。





荒れ放題の県有地

県所有地の整備は 本年秋に希少植物 の再調査を実施

—町長—



北川 久二

町長 この湿地帯には数種類の希少植物が存在している。昨年10月の調査ではイノシシの踏み荒しで確認できず再度、本年秋に調査し専門家を交え整備計画が検討される。

荒れ放題の県有地は、草木が繁茂し3年前から質問している。昨年度に希少植物の調査を行い、その結果を踏まえ雑木の伐採など地元意向に沿った整備を図るとされている。調査の結果と整備計画は。

土砂災害対策は
本町の土砂災害警戒区域の指定は256カ所と県内でも多い。住宅に近接している箇所と対象戸数は、広島市で発生したことを受けての現地調査実施の有無は。

若し職員は3、4年程度で、専門的知識の必要な職種は経験を積ませていく。5年以上の在職者リストにより適正に実施し人事評価の研究を行う。

住宅に何らかの影響があるのは230カ所、戸数は1300戸余り。実施していないが、災害警戒体制の中でその都度実施している。過去に災害が発生した箇所を重点的に巡視し、集落、消防団、自警団からの情報に基づく確認。要望を受けて取り組むが、家庭、地域、町が一体となり、命を守る減災にも取り組む。

ふるさと納税のお礼として、「お米」を特典にしている自治体は全国で150以上となっている。多賀町産キヌヒカリの人気はトップクラス。

今年度は1万円の納税者1000人分の250俵分をJA東びわこから調達するよう調整をしている。多賀町魅力たい券1000円分を寄付者全員に送り、観光PRもする。

洗掘が進むなら対策を講じる。県へ要望する。当面考えはない。

洗掘が進むなら対策を講じる。県へ要望する。当面考えはない。

洗掘が進むなら対策を講じる。県へ要望する。当面考えはない。

洗掘が進むなら対策を講じる。県へ要望する。当面考えはない。

銭取橋の 橋脚下部補強工事は 経過観察したい

—町長—

大橋 富造



空き家情報の一元化や移住希望者への案内など空き家対策の今後は。

空き家情報の一元化や移住希望者への案内など空き家対策の今後は。

空き家情報の一元化や移住希望者への案内など空き家対策の今後は。

これまで3回質問してきた。改善に向けた現状と今後の方向性は。

これまで3回質問してきた。改善に向けた現状と今後の方向性は。

これまで3回質問してきた。改善に向けた現状と今後の方向性は。

これまで3回質問してきた。改善に向けた現状と今後の方向性は。



がん検診受診率向上を



社協デイサービス事業の様子

福祉計画と 社協・行政の関わりは 相互に連携し活動を促進

—町長—

川添 武史



多賀町地域福祉計画と健康たが21の位置付けは。社会福祉協議会との連携、協働をどうするのか。地域包括支援センターには社会福祉士など、有資格者の確保と学童保育の本計画への取り込みは。

多賀町地域福祉計画と健康たが21の位置付けは。社会福祉協議会との連携、協働をどうするのか。地域包括支援センターには社会福祉士など、有資格者の確保と学童保育の本計画への取り込みは。

多賀町地域福祉計画と健康たが21の位置付けは。社会福祉協議会との連携、協働をどうするのか。地域包括支援センターには社会福祉士など、有資格者の確保と学童保育の本計画への取り込みは。

職員の人異動の基準の有無、在職期間の長短。また職員昇任にあたって試験制度の考えは。

職員の人異動の基準の有無、在職期間の長短。また職員昇任にあたって試験制度の考えは。

職員の人異動の基準の有無、在職期間の長短。また職員昇任にあたって試験制度の考えは。

ふるさと納税の特典は 町産キヌヒカ리를調達

—町長—

富永 勉



今年度は1万円の納税者1000人分の250俵分をJA東びわこから調達するよう調整をしている。多賀町魅力たい券1000円分を寄付者全員に送り、観光PRもする。

今年度は1万円の納税者1000人分の250俵分をJA東びわこから調達するよう調整をしている。多賀町魅力たい券1000円分を寄付者全員に送り、観光PRもする。

今年度は1万円の納税者1000人分の250俵分をJA東びわこから調達するよう調整をしている。多賀町魅力たい券1000円分を寄付者全員に送り、観光PRもする。

今年度は1万円の納税者1000人分の250俵分をJA東びわこから調達するよう調整をしている。多賀町魅力たい券1000円分を寄付者全員に送り、観光PRもする。

今年度は1万円の納税者1000人分の250俵分をJA東びわこから調達するよう調整をしている。多賀町魅力たい券1000円分を寄付者全員に送り、観光PRもする。

今年度は1万円の納税者1000人分の250俵分をJA東びわこから調達するよう調整をしている。多賀町魅力たい券1000円分を寄付者全員に送り、観光PRもする。



ふるさと納税の特典「多賀町産キヌヒカリ」



過疎対策、今何を

—町長— **過疎化抑制に対応**

田畑 喜久弘

集落のまちづくり活動支援が始まった。過疎化対策など、集落の活性化を図るために、今何をなすべきか。

町長
町全体としてハード、ソフト両面の施策を実施していく。

宅地開発は
現在、多賀区内で準備段階の宅地開発の進捗は。また、国道306号、307号沿いで宅地開発の可能性は。



多賀地先の宅地開発

企画課長
現在事業者と協議中。他の地域の開発も支援していくことも必要と考えている。

獣害対策は
大型捕獲機導入のめどは。

産業環境課長
県へ許可申請を10月に提出する予定。大型囲いわな設置の準備をしているところ。



土砂災害ハザードマップの更新を

介護保険の見直しは

—福祉保健課長— **多様な対応に努める**

山口 久男



地域医療と介護保険制度を同時に見直す「医療介護総合法」が可決成立した。

医療介護総合法の
問題点は

新たな介護予防「総合事業」の対応は。計画策定の進捗は。介護保険料は。

福祉保健課長
多様な対応に努めたい。10月から今後のあり方を検討する。条例改正を考えている。

地域公共交通は

移動手段の確保の充実。料金の引き下げは。停留場の増設は。運行改善は。

町長

愛のリタクシーの利便性が図れるよう努めたい。

企画課長

現行で対応する。利便性の向上に取り組む。住民代表の意見を聞き取り組む。

放課後児童クラブは

土曜日の開設は。開所の予定はない、慎重に検討していく。

ハザードマップの
更新は

防災ハザードマップの見直しは。地域整備課長 5年間更新していない。更新に向け検討する。



障がいを持つ子どもに

—福祉保健課長— **活動の場を**
社協と協議・検討を開始

菅森 照雄

本町には、就労前の障がいを持つ子どもの放課後や長期休暇中、活動の場がない。支援の必要性について質問した。広域



甲良養護学校の生徒さん(花壇清掃)

でアンケート実施すると答弁されたが実施されていない。また養護学校に通う児童は、放課後児童クラブ規則で校区外で対象外とされている。規則改正が必要との問いに、考えていないと答弁されている。

福祉保健課と連携して取り組むべきとの質問に、一緒に取り組むと答弁されている。一方で学童保育の施設が建設され、6年生まで受け入れる方向で進められている。

福祉保健課と教育委員会でどういった取り組みをされているか。

子ども子育て支援法が27年度から実施されるが、町としての取り組みは。

町長

第2次障害者福祉計画、第4期障害福祉計画を策定、内容はこれから検討する。

地域包括ケア体制の

—福祉保健課長— **基盤づくりを**
助け合いの地域づくりで

川岸 真喜



高齢者世帯への日常的な声掛けがすすむよう、看護や介護の経験者で「見守り隊」などを組織しては。高齢者が趣味や特技をいかせる出番を増やすために、行事協力などボランティアのポイント制をつくっては。

福祉保健課長

今年度から見えあいモデル事業を実施する。地域で取り組める仕組みづくりに努める。元気な高齢者の出番づくりの仕組みを進めていく。ポイント制についても検討していきたい。

障害者福祉の充実を

障害者福祉のさらなる充実のために。町内に知的障害者の寄宿施設を建設する計画は。障害者福祉の担当職員は1人である。増員する予定は。

総合的・効果的な
施策の推進

町長

湖東圏域の広域的な課題である。圏域全体で取り組む。担当職員の増員予定はない。ケースに応じて保健師や社会福祉士とも連携して対応していく。

中学校にサッカー部を

—学校教育課長—

要望があれば検討



竹内 薫

スポーツ少年団（サッカー）には51人の小学生が地元指導者のもと、日々練習に頑張っている。しかし、中学校にはサッカー部がない。外部指導者による指導方法も含め、サッカー部の設置は、**学校教育課長** 多賀中では顧問のできる教員18人、部活動数10。部活動成立には、ある程度の人数確保が必要。指導や専門性、対外試合などの引率や安全面から2人体制が重要。現状では難しいが、外部指導者の導入などの要望があれば、検討したい。



サッカークラブ

緊急避難放送設備の設置を

土砂災害が全国各地で発生し、避難指示の遅れから死者も出ている。本町では、各戸に緊急避難放送ができる設備が完備されていない。

慎重に対応
総務課長 本町の情報伝達方法は、有線の緊急放送、登録者への役場メール配信、広報車や消防車などによる広報がある。

有線放送の受令機のみでの設置は、有線放送と協議の経緯がない。組織としての意見を伺うなど慎重に対応したい。



まちづくりの核に 各集落の祭りを 総合計画にかかげている

—企画課長—

原田 亀雄

企画課長 総合計画の基本方針の中にかかげている。

町制60周年 記念事業は

周年記念事業基本方針は、周年記念事業の概要、予算は。

町長 思い出に残る通年事業として取り組めるよう検討。

企画課長 現時点では決定していない。30万円を予定。

歴史民俗資料館の 再活用は

6月議会で依頼した調査結果は、再活用の考え、方策は、再活用のための予算計上は。

教育次長

測定箇所は展示室2、収蔵庫1の3カ所。展示室は、温度、湿度とも不安定であったが異常はない。収蔵庫は比較的安定。他の部屋が雨漏れしている。湿度管理が必要な施設としては良くない。最低限の維持管理に努めるが、再活用は考えていない。

胡宮神社庭園の 整備は

国の名勝指定を受け、80年が経過した。草刈りや葉刈りを地元が励行している。老朽化が進み、名勝指定を受けた庭園にふさわしくない。今後の取り組みは。

町長

今年度中に保存管理計画を策定する。維持管理保存活用は補助事業で対応したい。



胡宮神社社務所庭園



深田 治夫

人口減少対策は

—町長— 魅力あるまちづくりに

高齢化率が30%を越え、過疎化が進み、限界集落が増大、バス路線の廃止が2040年には、町村の半数が消滅と試算されている。各自自治体では乗り合い予約型オンデマンドバスなど新たな仕組みに取り組んでいる。本町でも積極的に取り組むべきだ。

町長 1市4町の圏域で愛のりタクシーの利便性向上に取り組む。男女の出会いをつくる取り組みが必要。国の子育て支援策、助成制度の整備、財政など助成し検討。他の道路整備と優先順位も含め十分助成したい。

人口と世帯	
多賀町 10月1日現在	
人口	7734人
男	3721人
女	4013人
世帯	2728世帯



人口減と少子化の歯止に婚活を

子ども議会

7月31日、子ども議会（第6回）が開催された。小学生6人、中学生6人の子ども議員から町行政について、活発な質問、提案があった。

小学生 多賀町の未来を担う小、中学校の子どもたちに、町政への関心を深めてもらうため、今年も教育委員会が主催した。

質問内容 多賀町の自然を利用した取り組みは。



子ども議会(第6回)

中学生 多賀町民の生活を豊かにし、多賀町を支える人

多賀町をより賑やかにするための観光名所のPRは。

多賀町の災害対策と、町内の小・中学生のために使われる費用は。滝の宮スポーツ公園プールの利用(期間や料金) ICT機器の活用方法は。

を輩出するための取り組みは。水曜日のバス通学について。校地内へ侵入するサルなどの対策について、また多賀町内の木や植物の伐採について。町外へ進学、就職した若者が、帰ってくる地域にするための工夫は。

たが いいとこ再発見!!

第2回

久徳と河内

久徳

小菅 一男さん

◎ 集落のいいところは。

① 周りを山と川に囲まれ、自然環境に恵まれています。四季の変化を楽しめます。

祭りなどの伝統行事を通じて集落の歴史を実感できます。

◎ 「霊仙まいり」はどんな行事ですか。

① 江戸時代から続く雨乞いの行事です。久徳では昔から田畑の水争いが絶えませんでした。8月初め、山頂の池の水を氏神さま(水神)に供えて五穀豊穡を祈願します。霊仙山に登るときは、落合区のみなさんにたいへんお世話になっております。

河内

藤本 マサ子さん

◎ 集落のいいところは。

① 川の流れが清らかで透きとおっているのが自慢です。

昔は川魚がたくさん泳ぎ、サンショウウオも見つけました。

この川がいつまでもきれいな川であってほしいです。

◎ 「おしよらいさん」とはどんな行事ですか。

① お盆に、ご先祖さまを家の仏壇にお迎えする行事です。

8月14日、仏前に、野菜や果物、おだんごなどをハスの葉にのせて供えます。

15日、ご先祖さまが善光寺に参れるように、お

だんご弁当を供えます。16日の朝、ご先祖さまが川の流れに乗ってお帰りになるとき、花とそうめんをハスの葉に包んで送ります。来年も無事にお迎えできることを祈ります。



伝統継承



編集後記

暑い夏も過ぎ、山々も綺麗な色どりをを見せている。今月号は、決算について、皆さんのお金はどういったことに使われたのかなど、盛りだくさんの内容である。限られた紙面の

中で、少しでも多く、より見やすくわかりやすく皆さんに伝えることができよう奮闘している。

広報を通してより町政、議会に関心を持ってもらえるような紙面づくりを努めていきたい。

菅森 照雄記

原稿募集!!

◎ 地域の魅力を再発見できるコーナーをめぐし、取材や写真撮影も伺います。
◎ 議会事務局までご連絡ください。

【応募資格】多賀町にお住まいの人
【応募方法】200字程度
【募集期間】平成27年1月5日(月)



たが いいとこ再発見!!

あなたの住んでおられる地域の自慢をお聞かせください。

議会を傍聴してみませんか? 12月定例会の日程予定

会期	本会議が傍聴できます。
12月5日	5日(金) 9:30~ 議案審議
12月19日	8日(月) 9:30~ 一般質問
(15日間)	19日(金) 15:00~ 議案審議

※日程は変更になる場合があります。
議会事務局 ☎48-8126
(有線) 2-2011